

## 事務事業マネージメントシート

作成日 平成27年05月01日

事務事業名	サービス利用計画策定相談事業				担当	健康福祉部 社会福祉課 障害者福祉係				
政策名	C 思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				電話番号	0285-83-8129				
施策名	3 障がい者の自立と社会参加の支援				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業					
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				
法令根拠	障害者総合支援法					<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成18年度~)				
予算科目	1.一般会計	3.民生費	1.社会福祉費	1.社会福祉総務費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( 年度~ 年度)				
事業概要	各種総合支援福祉サービスを利用する障がい者に対して、サービス利用の計画書を作成して、的確なサービス利用を受けてもらうことを目的とする。 国県負担金 国1/2・県1/4									

## 1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動) 26年度実績 申請に基づき、障がい者の状況を調査し、サービス内容の自己管理が困難な利用者やサービスの重複利用等で複雑な支給を受けるケースに対し、委託先に計画作成を依頼し計画に基づきサービスを開始する。	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア 事業利用希望者数</td><td>人</td><td>9</td><td>15</td><td>67</td><td>387</td><td>465</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア 事業利用希望者数	人	9	15	67	387	465	イ							ウ							エ							オ																																								
名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																																							
ア 事業利用希望者数	人	9	15	67	387	465																																																																							
イ																																																																													
ウ																																																																													
エ																																																																													
オ																																																																													
27年度計画 前年度と同様	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア 身障・療育・精神手帳所持者</td><td>人</td><td>3,518</td><td>3,658</td><td>3,737</td><td>3,609</td><td>3,681</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア 身障・療育・精神手帳所持者	人	3,518	3,658	3,737	3,609	3,681	イ							ウ							エ							オ																																								
名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																																							
ア 身障・療育・精神手帳所持者	人	3,518	3,658	3,737	3,609	3,681																																																																							
イ																																																																													
ウ																																																																													
エ																																																																													
オ																																																																													
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 障がい者が自分にあったサービスを適切に受けられるようにする。	⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア 事業利用者数</td><td>人</td><td>9</td><td>15</td><td>67</td><td>387</td><td>465</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア 事業利用者数	人	9	15	67	387	465	イ							ウ							エ							オ																																								
名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																																							
ア 事業利用者数	人	9	15	67	387	465																																																																							
イ																																																																													
ウ																																																																													
エ																																																																													
オ																																																																													
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) 円滑な福祉サービスの利用に結びつける。	⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア 事業を利用して福祉サービスに結びつけた障がい者の割合</td><td>%</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア 事業を利用して福祉サービスに結びつけた障がい者の割合	%	100	100	100	100	100	イ							ウ							エ							オ																																								
名称	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																																							
ア 事業を利用して福祉サービスに結びつけた障がい者の割合	%	100	100	100	100	100																																																																							
イ																																																																													
ウ																																																																													
エ																																																																													
オ																																																																													
(2) 総事業費の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">投 入 量</td> <td>事業費</td> <td>国庫支出金 千円</td> <td>383</td> <td>965</td> <td>2,991</td> <td>5,694</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>県支出金 千円</td> <td>192</td> <td>482</td> <td>1,496</td> <td>2,847</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地方債 千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源 千円</td> <td>192</td> <td>483</td> <td>1,496</td> <td>2,847</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費計(A) 千円</td> <td>767</td> <td>1,930</td> <td>5,983</td> <td>11,388</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人數 人</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間 時間</td> <td>45</td> <td>45</td> <td>45</td> <td>45</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B) 千円</td> <td>191</td> <td>189</td> <td>183</td> <td>190</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A)+(B) 千円</td> <td>958</td> <td>2,119</td> <td>6,166</td> <td>11,578</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	投 入 量	事業費	国庫支出金 千円	383	965	2,991	5,694	0	財源内訳	県支出金 千円	192	482	1,496	2,847	0		地方債 千円	0	0	0	0	0		その他 千円	0	0	0	0	0		一般財源 千円	192	483	1,496	2,847	0		事業費計(A) 千円	767	1,930	5,983	11,388	0	人件費	正規職員従事人數 人	2	2	2	2	0	延べ業務時間 時間	45	45	45	45	0	人件費計(B) 千円	191	189	183	190	0	トータルコスト(A)+(B) 千円		958	2,119	6,166	11,578	0	(3) 事務事業の環境変化・市民意見等
	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																																							
投 入 量	事業費	国庫支出金 千円	383	965	2,991	5,694	0																																																																						
	財源内訳	県支出金 千円	192	482	1,496	2,847	0																																																																						
		地方債 千円	0	0	0	0	0																																																																						
		その他 千円	0	0	0	0	0																																																																						
		一般財源 千円	192	483	1,496	2,847	0																																																																						
		事業費計(A) 千円	767	1,930	5,983	11,388	0																																																																						
人件費	正規職員従事人數 人	2	2	2	2	0																																																																							
	延べ業務時間 時間	45	45	45	45	0																																																																							
	人件費計(B) 千円	191	189	183	190	0																																																																							
トータルコスト(A)+(B) 千円		958	2,119	6,166	11,578	0																																																																							
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で開始されたのか?	平成18年1月から、障害者自立支援法の施行に伴い開始された。																																																																												
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	平成24年4月から、地域移行支援・地域定着支援が新設され、相談支援として個々に即した支援を実施することになった。 平成25年4月から、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」となった。																																																																												
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?																																																																													

## 2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある この事業によって的確なサービスを利用してもらうことは、障害者福祉の向上につながり、市の政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 障害者総合支援法に定められているので妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 障害者総合支援法に定められているので適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 障害者総合支援法に定められているので適切である。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 障害者総合支援法に定められているので、廃止・休止はできない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 障害者総合支援法に基づき行っているので、事業費の削減はできない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の人員で対応しているので削減できない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 障害者総合支援法に定められているので、公平・公正である。

## 3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し ( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？		

## 4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合	<input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果
(2) 2次評価者としての評価結果	①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	
(4) その他2次評価会議で指摘された事項		